



# CEHv13の ご紹介

BSI Professional Services Japan株式会社

Apr/2025



# CEH：認定ホワイトハッカー (Certified Ethical Hacker)とは



- 攻撃者の視点や技術を体系的かつ網羅的に学べるコースとして、国際的に知名度の高い人気のある資格です。
- 知識・スキル・攻撃手法を組み合わせたホワイトハッキングスキルを会得でき、防御側の想定範囲を超えた攻撃の学習をすることで、ホワイトハッカーとして「攻撃者視点」の判断力を習得し、効果的な防御に活かすことができます。
- セキュリティ脅威、攻撃手法、攻撃ツールの使い方を5日間で学びます。
- CEHv13は、業界初のAIサイバーセキュリティコースにアップデートされています。

Modules	
1 ホワイトハッキングのご紹介	11 セッション・ハイジャック
2 フットプリンティングと調査	12 IDS、ファイアウォール、ハニーポットの回避
3 ネットワークの診断	13 Webサーバのハッキング
4 列挙	14 Webアプリケーションのハッキング
5 脆弱性解析	15 SQLインジェクション
6 システムハッキング	16 ワイヤレスネットワークのハッキング
7 マルウェアの脅威	17 モバイル・プラットフォームのハッキング
8 スニффイング	18 IoTハッキング
9 ソーシャル・エンジニアリング	19 クラウド・コンピューティング
10 サービス拒否(DoS攻撃)	20 暗号技術



# CEHv12からCEHv13へのアップデート



CEHv13は、AIを活用した世界初のエシカルハッキングプログラムとなりました。  
当トレーニングでは、AIを活用したエシカルハッキングの5つのフェーズをマスターします。  
AIを活用することでタスクを自動化し、効率を高め、従来の手法では見過ごされがちな高度な脅威を検知したり、プロアクティブな脅威ハンティング、異常検知、予測分析をすることが可能になります。

また、OWASPのAI攻撃の脆弱性と脅威TOP10に基づきAIシステムのハッキングについても学びます。



## 使用AIツール

- ShellGPT
- ChatGPT
- FraudGPT
- WormGPT
- DeepExploit
- Nebukla
- Veed.io
- 等

# V13での主な追加事項

AI駆動の  
エシカルハッキング

サイバーセキュリティにおける  
AIと機械学習

ディープフェイクの脅威

Active Directory  
攻撃

IoTセキュリティ課題

ブロックチェーンと  
量子コンピューティング

ランサムウェア攻撃と対策

重要インフラの  
脆弱性

コンテナ・ハッキング

# CEHv13のモジュール一覧

01  
ホワイトハッキングのご紹介

02  
フットプリンティングと調査

03  
ネットワークの診断

04  
列挙

05  
脆弱性解析

06  
システムハッキング

07  
マルウェアの脅威

08  
スニффィング

09  
ソーシャル・エンジニアリング

10  
サービス拒否(DoS攻撃)

11  
セッション・ハイジャック

12  
IDS、ファイアウォール、  
ハニーポットの回避

13  
Webサーバのハッキング

14  
Webアプリケーションの  
ハッキング

15  
SQLインジェクション

16  
ワイヤレスネットワークの  
ハッキング

17  
モバイル・プラットフォームの  
ハッキング

18  
IoTハッキング

19  
クラウド・コンピューティング

20  
暗号技術

# CEHv13の費用と資格取得



講座日数	: 5日間 : 10:00 - 18:00 (ライブオンライン)
テキスト	: 専用日本語テキスト (CEHv13)
演習環境	: 6ヶ月間利用権
試験	: EC-Council 認定試験1回 (コース受講後 約1年有効)
費用	: 651,200円 (税込) ※CEH Practical認定試験1回付 ※電子テキスト付(2年間の閲覧期限付)

## 5日間の受講

5日間、CEHコースを受講頂きます。

## 受講後トレーニング

ご自宅やお客様オフィスからインターネット接続にて演習環境にアクセス頂き、課題トレーニングをして頂きます。  
※演習環境は受講後半年間の利用が可能です。6か月単位の継続延長も可能です。(35,000円)

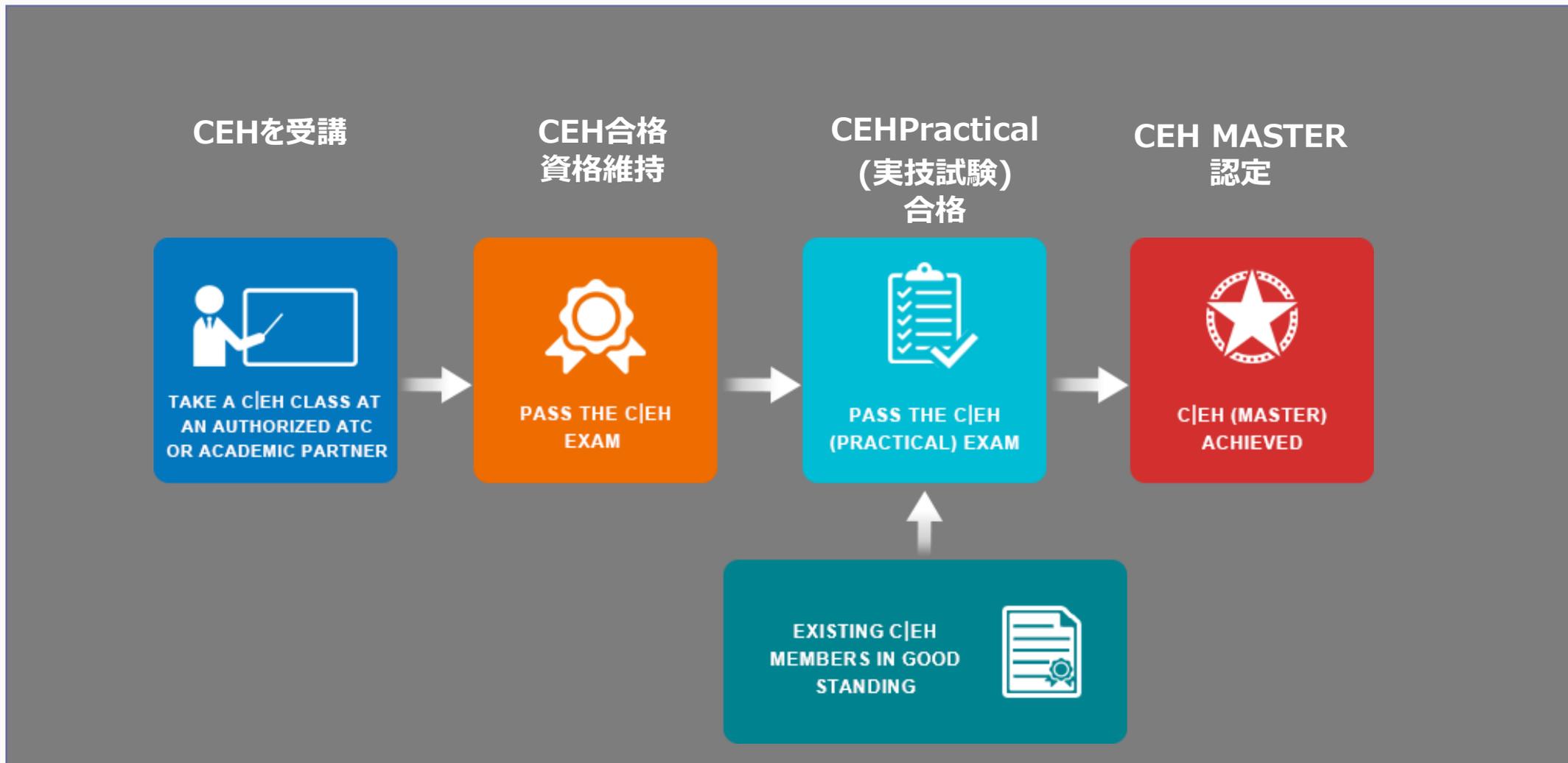
## 試験

- CEH試験 : PearsonVUEにて試験時間は4時間/4択式125問の試験を受験。70%以上で合格
  - CEH Practical試験 : RPSにてサイバーレンジで6時間で20問の実技試験を受験。14問の正解で合格。
- CEH試験とCEH Practical試験の両方に合格するとCEH MASTERのの称号を得ることができます。
- CEH再試験 : 1回26,400円 2回目以降88,000円
  - CEH Practical試験 : 132,000円/回

## 資格の維持

資格の有効期間は合格後3年間です。情報セキュリティに関する活動を報告することで、資格維持延長が可能となるプログラム「ECE Scheme」がございます。3年間で120ポイント以上で承認、さらに3年間資格が維持延長される仕組みです。  
(※EC-Councilメンバーシップへの加入は年会費\$80- (EC-Councilの複数の資格を有している場合も\$80-となります。)

# CEHv13の費用と資格取得



※CEH試験とCEHPractical試験受験はどちらが先でもOK



CEHv13お申込みは[こちら](#)

CEH MASTER CEH Practical  
(実技試験) & 対策講座は[こちら](#)

ご不明な点ございましたら下記メールアドレスまでお問い合わせください。

[BSI.PSJ@bsigroup.com](mailto:BSI.PSJ@bsigroup.com)

